

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	4-2-7-1
事務事業名 担い手育成総合支援協議会運営補助事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	農政課
	一般		細々目名	係等名	農政係
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	2	農業・林業の振興		
	基本事業名	7	その他		

事業概要	地域の担い手を総合的に支援するため、7月25日設立された「本宮市担い手育成総合支援協議会」を事務局として運営し、認定農業者の認定審査、研修会等を開催する。				
実施内容	定例協議会の開催 事務局会議の開催 運営補助金の支出				
根拠法令等	農業経営強化対策推進事業実施要領 本宮市担い手育成総合支援協議会規約		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input checked="" type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度～年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	100000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	100,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		担い手(認定農業者・集落営農組織)	
手段(事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
品目横断的経営所得安定対策への加入促進を図るため、認定農業者への誘導を図る。また認定3年目の農業者を対象にカウンセリングを実施し、経営改善計画の目的達成に向けた指導・助言を行う。集落営農組織については、組織化に向けた支援活動を展開する。		指標(1)	名称 認定農業者の人数 式
		指標(2)	名称 品目横断的経営所得安定対策の加入者数 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
認定農業者及び集落営農組織の経営の安定を図る。		指標(1)	名称 認定農業者率 式 認定農業者数÷全農家数
		指標(2)	名称 品目横断的経営所得安定対策への加入率 式 加入者÷認定農業者数
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
農業者経営者の高齢化、後継者不足が大きな問題となっている中で、各種国・県の支援を受けられる認定農業者や集落営農組織を増加させ、支援していくことにより経営の安定化が図れ、地域農業の活性化が図れる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	人			127	155	
	活動指標(2)	人			47	79	
	成果指標(1)	%			6.6	8	
	成果指標(2)	%			37	51	
投入量	事業費	国・県支出金	千円			50	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			50	100
	事業費計(A)	千円			100	100	
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
人件費平均額(年)		千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			837	837	
	総事業費(A+B)	千円			937	937	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
現在、本市では65歳を超える認定農業者が大半を占めており、後継者のなり手もなく新規就農者が望めない状況となっている。僅かな可能性として、兼業農家であった団塊の世代の退職による、専業農家への転換である。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
自分のやれなくなったら農業をやめるとしている農家も出てきており、その際に農地や農作業を引き受けてくれる集落営農組織の組織化等が望まれている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								